

平成 30 年 5 月 25 日

会費改定についてお願い

一般社団法人 日本高圧力技術協会

日頃より当協会の諸活動と運営にご支援とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、会員の皆様の会費は、一般社団法人である当協会にとって第一の財源となっています。平成 9 年度に会費改定をお願いして以来 20 年以上経過しておりますが、その間の物価上昇、また、近年の労働人口減による個人会員の減少と厳しい状況が続いております。当協会としましては、委託研究の積極的受託、技術セミナー・認証事業の拡大、さらには一昨年には事務所移転により経費の圧縮を図り、財政基盤の改善に努めてまいりましたが、この逆境にはいかんともしがたく、昨年度まで 3 年連続 5 百万円を越す赤字決算を続けてまいりました。平成 29 年度は、新規の大型委託研究案件を受託したこともあり、何とか若干の黒字決算となりましたが、翌期以降も予断を許さない状況が続くことが予想されます。

長年の赤字体質から協会の経営基盤も危機的状況となっており、このままでは健全なる協会運営が危ぶまれる状況になっております。この状況では会員様に永続的なサービスを提供することも困難になることから、平成 30 年 1 月の理事会で抜本策を検討するよう総務委員会に諮問し、総務委員会で様々な検討を重ねた結果、協会経営基盤を安定させるためには会費の値上げが止む無しの結論に至り、下記内容にて平成 30 年 3 月の理事会において承認されました。

会員の皆様には、負担増となりますが、上記の諸事情をお汲み取りの上、深いご理解を賜るようお願い申し上げます。私どもとしましては、協会の経営基盤の安定を頂いた上は役職員全員一丸となって会員様のお役に立つよう格段の努力を致してまいる所存でございますので、どうか暖かいご支援を賜るようお願い申し上げます。

以上

会費改定案

種別	現行 (1 口)	改定後 (1 口)
団体会員	190,000 円	210,000 円
個人会員	6,000 円	7,000 円

※ 入会金の変更はありません。

注) 本改定内容は、平成 30 年 5 月開催の総会で決議いただいた後、平成 31 年度より実施に移すこととなります。